



防犯 防犯カメラの 取付け台数は

「私の視点」

世間では闇バイトによる強盗事件が頻発している。物騒な世の中になってしまった。いつどこで何が起こるか分からない。町も防犯対策にさらに力を入れるべきだ。

答弁（町長） 町内に42台設置されている

問 防犯カメラの取付け費用は、1基当たり約40万円と聞いている。現在、防犯カメラ、防犯灯はどのくらい取り付けてあるのか。

答（町長）防犯カメラの設置費用は1基当たりおおむね40万円から50万円ほどである。現在、町では42台の防犯カメラが設置されている。また、防犯灯は3541台以上設置されており、毎年10台程度ずつ増えている。

問 闇バイトに応募した若者が強盗を行っているが、玉村町ではそのような事件は起きていないのか。

答（町長）令和5年と令和6年に町内で発生した犯罪において強盗事件はない。しかし、伊勢崎警察署管内や群馬県全体では、殺人や強盗などの重要犯罪認知件数は前年に比べて増加している状況である。

問 もし、そのような事件が起きたら、どう対応するのか。

答（町長）町では、不審者情報や防犯啓発につながる情報を発信しており、もしそのような事件が発生してしまった場合は、警察と連携して対応していくことになる。

道の駅玉村宿南側の施設計画

問 道の駅玉村宿の南側には、どのような施設の建設を計画しているのか。

答（町長）Park-PFI制度を活用し、官民共同で観光交流拠点となる公園の整備を考えている。Park-PFI制度は、飲食店や店舗など

の公園利用者の利便性の向上に資する施設の設置と、その周辺の園路や広場等の整備を一体的に行う者を公募により選定する。民間のノウハウと資金を活用した、にぎわいの創出と公園維持管理費用の縮減が期待できる。

公園施設の建設計画については、広場・園路・遊具・管理棟・飲食棟・物販施設などを検討しているが、具体的な内容は事業者へのサウンディング調査（対話型市場調査）などを経て、決定したいと考えている。

問 面積はどのくらいか。

答（都市建設課長）約3.9ヘクタールである。

こんな質問もしています

- ・空き家対策について
- ・県内市町村議員の報酬額について



観光交流拠点となる公園整備は実現するのか。
高崎市側の商業施設と競合しない計画を求む